

No.140

2015

10



学院だより

〈筑波学院大学〉



つくばFC、つくば市と協定を締結

〈東京家政学院大学〉



ラーニングコモンズが完成

〈東京家政学院中学校・高等学校〉



中学2年 蓼科山の家

目次

- 東京家政学院大学…………… 1～4P
- 入試日程…………… 5P
- 筑波学院大学…………… 6～8P
- 入試日程…………… 9P
- 東京家政学院中学校・高等学校…………… 10P
- 募集要項（抜粋）…………… 11P
- 学校法人東京家政学院…………… 12～14P
- 社会のなかで、研究室紹介…………… 15P

発行 学校法人 東京家政学院

〒102-8341 東京都千代田区三番町 22 番地

Tel. 03-3262-2251 (代表) Fax. 03-3262-2174

URL <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/houjin/>

町田キャンパス
〒194-0292 東京都町田市相原町 2600 番地
TEL : 042-782-9811 (代)
千代田三番町キャンパス
〒102-8341 東京都千代田区三番町 22 番地
TEL : 03-3262-2257 (代)

URL <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/>



学長 廣江 彰

失敗の中から本当のことが見えてくる。
くじけずに、失敗をチャンスと考えて夢に向かう。

平成27年7月23日、東京家政学院大学附属図書館ラーニング commons にて、金子正子氏へのインタビューが行われました。金子氏は昭和42年本学卒業。卒業後、東京シンクロナクラブコーチに就任し、長年にわたり多くのオリンピック選手を育成されています。本年6月には、国際水泳殿堂入りという名誉に輝きました。インタビューは本学児童学科の竹内亜衣さん、坪江美穂さん（いずれも2年生、ラクロス部所属）の2名。記事は本学HPをご参照いただくとして、金子氏が女子大生、高校生への応援メッセージとして語られたこんな部分が残っています。

金子・何気なく過ごす、時間が過ぎるのは非常に速いな、と思うでしょ。だから、今自分のいる場所、自分の立場で、何をしたいのかを考えることですね。そこから自分の夢を創ってほしい。 (中略) 漠然と過ごせば時間は無駄に過ぎるだけですから、自分で描いた夢に向



図書館ラーニング commons でのインタビュー



国際水泳殿堂入りをお祝いし、学生から花束贈呈

かつて逆算する、逆算して今何をするかを考え実行していけば、夢に近づき、夢を達成することが出来ます。もちろん、たくさんの失敗や失望することもある。でもピンチはチャンスというでしょ。失敗は考えるチャンスだから、そこから出発すればもっと良くなる事が可能。失敗から本当のことが見えて来ます。(中略) チャレンジしなければ夢に近づけない、そうみなさんに伝えていきたいと思えます。

内閣府特命担当大臣表彰の受賞

消費者庁では毎年、消費者利益の擁護・増進のために各方面で活躍されている個人・団体に「消費者支援功労者表彰」を行っています。この度、本学現代生活学部現代家政学科の上村協子教授と小野由美子准教授が、平成27年度の「内閣府特命担当大臣表彰」を受賞されました。上村教授は、大学における消費者教育のために、消費者庁、文部科学省をはじめとして各方面で活動されてきました。小野准教授は、特に障害者とその家族と支援者の消費者教育に注力されてきました。上村教授、小野准教授の、研究・教育分野における今後一層のご活躍が期待されます。



受賞の上村教授と小野准教授
(中央：板東久美子消費者庁長官、右：上村協子教授、左：小野由美子准教授)

災害時相互応援協定の締結

平成27年6月2日、町田キャンパスに隣接する、社会福祉法人天寿園会特別養護老人ホーム椿と災害時相互応援協定を締結しました。

この協定は、火災、救急、救助又は震災などの災害が



協定締結式 (町田キャンパス第5会議室)

発生した場合に、地域隣接する事業所として、相互に協力し、その機能を最大限に発揮するとともに、被害を最小限度に防止する事を目的としています。協定締結式には、立会人として、東京消防庁町田消防署長にご出席いただきました。

スーパーアルプスとお弁当を共同開発

生活デザイン学科三年生後期授業「食企画・開発実習B」では、食品の基礎的な学びに加えて、自身の発想を形に変える創造力を磨くことも目標に進めています。平成26年度は、株式会社スーパーアルプスと共同でお弁当の開発を行いました。「私たちの食べたいを形にする」をテーマに、五〜六名のグループごとにアイデアを出し合い、具体的な製品づくりに向けて創意工夫し、完成に向けてグループで協力しながら試行錯誤を繰り返し、作り上げました。また、消費者が実際に商品を購入することを考え、パッケージにもこだわり、盛り付けも工夫し、さらにお弁当には学生がデザインしたシールを添付することも提案しました。最終的に「彩りチキンの香味ダレ弁当」、「旨辛チキン焼き弁当」、「石田豚の生姜焼弁当」、「鶏つくし弁当」の四品が商品化され、株式会社スーパーアルプスの全店舗で販売されました。考えが形になる楽しさを学ぶと同時に、商品開発の難しさも実感することが出来ました。

大江記念図書館のラーニング commons が完成しました

4月号の学院便りでお知らせしていた、町田キャンパス大江記念図書館(以下「町田図書館」)のラーニング commons が3月末に完成しました。前回ご案内していた通り、町田図書館一階に①グループワーク・スペース②ラーニングサポートスペース③コモ



地域連携活動での利用シーン

インテリアコーディネーター合格おめでとう

現代家政学科

現代家政学科では様々な資格試験対策への取り組みを行っています。国家免許である「二級建築士」



昨年度インテリアコーディネーター資格試験に合格した現代家政学科の板倉美綺さん(左)と岡田舞乃さん(右)

やインテリア系の中核資格となる「インテリアコーディネーター」においては、建設系の資格取得に定評がある総合資格学院の協力のもと、学院内で特別講座を行っています。



料理部考案、4種のベーグルサンド

真)の実演販売も行い、大好評でした。会期中は多くの卒業生や教職員の方にご来店いただき、「がんばってください」、「美味しかったのでまた来ます」、「などの言葉に励まされ、忙しくも充実した6日間を終えることが

昨年はインテリアコーディネーターにおいて2名の合格者が出ました。全国二千余名の合格者の多くは実務者で占められ、学生の合格者は200名程度しかいません。なかなかの難関であり、合格した2名はよく頑張りました。後輩たちにも目指している者が多く、今後もバックアップを続けていきたいと思えます。

キャンパスの自然とともにー児童学科

児童学科は今年創設10周年を迎えました。二〇〇五年に「伝統ある大学に誕生した新しい学科」、というキャッチフレーズで産声をあげ、すでに500人以上の卒業生を輩出してきました。彼女たちは東京、神奈川を中心に関東、甲信越のみならず沖縄、東北と東京家政学院大学の精神を広く全国の子ども達に伝えていくところでもあります。学科は地域連携も強く意識し、昨年9月から始まった「森のようちえん」は、今年は4月から隔週土曜日で展開しており、地域のみならず関連するNPOや学会からも大きな注目を集めています。10年目になる子ども体験塾は、本年度町田市から助成を頂き子ども参加者だけでも300名を超える大盛況のイベントとなりました。



正門から通学するカルガモ

町田キャンパスの豊かな自然環境は、将来子どもに関わる職業につく学生のみならず、感性を育てるにはこれ以上の環境はありません。都会の大学では1年の自然の移り変わりを10分もかからず

ライドで紹介できます。その中には風の匂いや木々の手触りはありません。子どもに自然を感じてもらうためには、大人が自然を触り感じることが絶対に必要なことです。児童学科は町田キャンパスの自然が育ててくれている学科でもあります。成長はゆっくりでも、足跡はしっかりと刻まれています。

平成28年度から

人間福祉学科の学びがリニューアルされます

人間福祉学科では、社会の様々な生活ニーズに配慮するため、新しい社会福祉教育を模索してきました。この中で平成28年度から社会福祉学（社会福祉士の学びを土台に据えた三つの履修モデルを創設することになりました。

一つ目のモデルは「福祉セラピー」です。これは香の療法であるアロマセラピー、植物とかかわり人間の生活に潤いをもたらす園芸療法（園芸療法士の取得も可能です）や音楽療法、スウェーデンの認知症緩和ケアとしてのタクティール®ケアやプレイセラピーなどをスキルとして学び、利用者の支援につなげていくものです。

二つ目のモデルは「福祉ビジネス」です。これは、福祉分野においても経営センスが問われ、また起業



町田キャンパスのグラウンドに園芸療法実習場（本学卒業生であり、パラクライングリッシュガーデンのケイ・山田先生にもご相談しています）を造営し、美しい木々の命の恵みをいただきます。

学友会主催七夕まつり

7月1日～7日まで町田キャンパス及び千代田三番町キャンパスにて、学友会主催である恒例『七夕まつり』が開催されました。町田キャンパスでは正門から抜けるエントランスへアーチ状に、そして千代田三番町キャンパスでは1号館のロビーに、それぞれ青々とした笹に学生の様々な願いが込められた短冊が飾られました。また7日には、町田キャンパスにて暑さをしのぐためにソフトクリームが限定配布されました。

生活文化博物館移管資料展(2)

「うっとり!レース」展

平成27年11月9日(月)～平成28年2月5日(金)の期間、昨年に引き続き移管資料展の第2弾として「うっとり!レース」一本の糸がつくる美空間」展を開催します。本学短期大学が閉校したことに伴い旧手芸研究室が所蔵していた各種手芸品などが博物館資料として当館に移管されたのを機に、特別展としてレース作品を一般公開する展覧会です。



龍甲(べっこう)製の扇子(19世紀)

ヨーロッパの貴族のドレスを飾った18世紀から19世紀にかけてのアンティークレースを中心に現代の作品、学生作品など約200点を展示します。職人技が紡ぐ繊細で美しいレースを堪能していただければ幸いです。

を考える若者が増える中、ビジネスの基本である「ヒト」「モノ」「カネ」の効果的なマネジメントを学ぶものです。

三つ目のモデルは「ソーシャルワーク」です。虐待の深刻化や子どもの貧困の増大などが広がっています。ここではそれらの問題に対応する高度な実践対応力を持つソーシャルワーカーを養成します。その一つとして、学校現場での福祉の問題に対応するスクールソーシャルワーカーを育てます。

これら3つのモデルが関係を持ちながら、「人の役に立ちたい」という若者の思いを大事に育てていきます。

平成27年度オリエンテーションキャンプ

新年度の授業が始まって1週間が過ぎた4月の半ば、4月16日(木)～17日(金)の日程で、恒例の新生生のオリエンテーションキャンプが行われました。新入生全員と、各学科の上級生10名程度と教員が参加して、現代家政学科と健康栄養学科は東京代々木の「国立オリンピック記念青少年総合センター」、生活デザイン学科と児童学科は御殿場の「国立中央青少年交流の家」、そして人間福祉学科は八王



野外炊事での夕食



児童学科と生活デザイン学科合同のレクリエーション

第52回KVA祭開催

11月14日(土)・15日(日)に町田キャンパスにてKVA祭が開催されます。本年度も多くの参加者による、模擬店、発表、パフォーマンスなどを予定しております。今年のタイトルは様々な未知なる世界が広がっている学生生活を例えて『ジャングル』としました。個性豊かな装飾にも注目です。また、15日のトークショーには人気俳優である玉木宏さんをお迎えします。どのような話が聞けるのか楽しみです。チケット・時間等は町田キャンパス学生支援グループまで(TEL042・782・9818)。

生活文化博物館 燻蒸(くんじょう)作業について

博物館の大切な事業のひとつに資料の収集活動があります。この充実によって展覧会が開催できるのですが、展示されるのはほんの一部にすぎず、大部分は収蔵庫に保管されます。保管にあたって、密封された空間に資料を入れ、ガスを充填させて害虫やカビ菌の除去を行う「燻蒸」という作業をします。当館では、夏期休業期間中に行っています。作業工程は、室内にビニール被覆のテントを張り、その中に資料を搬入したあとガスを注入、24時間後、活性炭のフィルターを通してガスを排出、2日後被覆から資料を搬出して終了です。



業者による密封作業

こうすることで資料についていた害虫、卵、カビ類が駆除され、資料を長期にわたって保存することができます。



熱中症対策保健指導の様子



町田キャンパスの七夕まつりの様子

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻 3-1

TEL : 029-858-4811 (代表)

FAX : 029-858-7388

URL <http://www.tsukuba-g.ac.jp>

◆東京家政学院大学 入試日程

入試種別	日程	出願期間 ※1	試験日	合格発表日	入学手続締切日
AO入試 (課題型)	3期	10月7日(水)～10月16日(金)	別に定められた 出願前の面談日	10月23日(金)	11月2日(月)
推薦入試	A日程	10月16日(金)～10月23日(金) 窓口受付:10月26日(月)※2	11月1日(日)	11月6日(金)	11月16日(月)
	B日程	11月17日(火)～11月27日(金) 窓口受付:11月30日(月)※2	12月5日(土)	12月9日(水)	12月18日(金)
一般入試	S日程	1月4日(月)～1月14日(木)	1月23日(土)	1月28日(木)	2月5日(金)
	A日程	1月4日(月)～1月15日(金) 窓口受付:1月18日(月)※2	2月1日(月) 2月3日(水)	2月5日(金)	2月16日(火)
	B日程	1月22日(金)～2月9日(火) 窓口受付:2月10日(水)※2	2月17日(水)	2月19日(金)	2月26日(金)
	C日程	2月22日(月)～3月1日(火) 窓口受付:3月2日(水)※2	3月10日(木)	3月11日(金)	3月18日(金)
センター試験 利用入試	A日程	1月18日(月)～2月1日(月) 窓口受付:2月2日(火)※2	大学入試 センター試験 1月16日(土) 1月17日(日)	2月9日(火)	2月17日(水)
	B日程	2月8日(月)～2月18日(木) 窓口受付:2月19日(金)※2		2月24日(水)	3月3日(木)
	C日程	3月3日(木)～3月14日(月) 窓口受付:3月15日(火)※2		3月18日(金)	3月25日(金)
特別選抜試験 (社会人・海外帰国子女)	B日程	12月7日(月)～12月14日(月)	1月9日(土)	1月15日(金)	1月22日(金)
私費外国人 留学生試験	B日程	11月11日(水)～11月26日(木) 窓口受付:上記期間中※3	1月9日(土)	1月15日(金)	1月22日(金)
編入学試験 ・ 学士入学試験	B日程	12月7日(月)～12月14日(月)	1月9日(土)	1月15日(金)	1月22日(金)

※1 出願期間は、郵送での締切日(消印有効)を表す。
 ※2 推薦入試、一般入試(S日程を除く)、センター試験利用入試の窓口受付は、町田キャンパス入試広報グループ窓口に限る。
 ※3 私費外国人留学生試験の窓口受付は、郵送出願期間中(土・日曜、祝日を除く)の町田キャンパス入試広報グループ窓口に限る。

◆AO入試面談日・キャンパス

	面談実施日	現代家政	健康栄養	生活デザイン	児童	人間福祉
AO入試 (課題型)	3期 10月3日(土)	千代田三番町	千代田三番町	町田	町田	町田

◆オープンキャンパス日程

	千代田三番町キャンパス	町田キャンパス
10月	4日(日)	
11月		14日(土)、15日(日) KVA 祭同日に進学相談会として開催
3月	26日(土)	27日(日)

◆東京家政学院大学大学院 入試日程

入試種別	出願期間※1	試験日	合格発表日	入学手続締切日
一般・社会人・留学生選抜試験 (4月入学生 後期)	1月26日(火)～2月2日(火)	2月12日(金)	2月19日(金)	2月29日(月)

※1 出願期間は、郵送での締切日(消印有効)を表す。

※詳しくは大学案内、学生募集要項をご覧ください。

(お問い合わせ先)
 東京家政学院大学・大学院
 〒194-0292 東京都町田市相原町 2600 番地
 町田キャンパス入試広報グループ
 TEL 042-782-9411 FAX 042-782-1711
 URL <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/> E-mail nyushi@kasei-gakuin.ac.jp

つくばFC及びつくば市との協定について

大学の母体である学校法人東京家政学院、特定非営利活動法人つくばフットボールクラブ及びつくば市は、「スポーツのまちつくば」に関する協定書を締結しました。これは「二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、市民の機運を高めるとともに、国際的な学園都市として、日常的にスポーツを楽しめる環境を創出し、健康で活力のあ

る人々があふれるまちづくりと地域交流・国際交流を目指して、「スポーツのまちつくば」の実現を宣言するものです。6月5日の調印式は、本学において学校法人東京家政学院沖吉和祐理事長、石川慎之助つくばFC代表、市原健一つくば市長との間で執り行われ、読売新聞、毎日新聞、茨城新聞など6社の取材を受けました。本学の土地を提供して地域のスポーツクラブが施設を整備、活用する今回のケースは日本で初めてといわれています。

協定には、本学の多目的広場にサッカーフィールドを整備し、大学のスポーツビジネス教育の実習の場として、また、なでしこリーグやJリーグ参入を目指す、つくばFC男女トップチームを中心に、青少年の常設練習場として、さらに中高年齢者・障害者を含む市民の生涯スポーツの場として活用していくということが盛り込まれています。



協定書を手を、左から石川慎之助つくばFC代表、市原健一つくば市長、学校法人東京家政学院沖吉和祐理事長、大島慎子学長

また、10月にはサッカーフィールドの愛称も募集する予定です。

サッカーフィールドは、本学の多目的広場として利用している一万八千平方メートルの土地を整備し、総工費は約1億円、供用開始は来年1月を予定しています。

平成27年度自宅外通学生懇親会

5月25日(月)、4月から1人暮らしを始めた新入生を対象に「自宅外通学生懇親会」が開催されま



自宅外通学生懇親会の様子

した。大島学長の挨拶と激励に始まり、学友会長挨拶と続き、用意されたサンドイッチなどの軽食をとりながら終始和やかな雰囲気で行いました。参加された先生方からも学生時代の一人暮らしの経験談が紹介され、規則正しい生活と食事の大切さ等についてアドバイスがありました。新入生から「朝、自力で起きる為にはどうしたらよいか。」「カレーが好きだが、おいしく作る事ができない。」「洗濯物をためないようにはどうしたらよいか。」など、一人暮らしならではの日々の生活についての質問や悩みが挙げられると、2年生や3年生から経験者ならではのアドバイスや、学生生活を送る上での有益な情報の提供もあり、学生同士の親睦を深めるだけでなく、新入生にとって大変有意義な会となりました。

『リレーフォーライフ茨城2015』でセグウェイ試乗会実施

リレーフォーライフ茨城2015が5月16日(土)・17日(日)につくば市研究学園駅前公園で開催されました。「のんびり歩いて語ろう 学ぼう」が「んのこと」をスローガンに、今年度も「24時間ウォーキング」や「ルミナリエ」のほか様々な活動がある中、本学の3年生はつくば市役所に協力して、セグウェイ試乗会のインストラクターとして参加しました。

このイベントでは、「がん」という共通のキーワードを持った方たち、全国のがん患者や家族、支援する方たち、医療関係者、つくば市役所など多様な方

が集まり、夜通し歩いたり、語り合ったりするイベントです。太陽光に当たると生分解され、最終的には水とCO₂になってしまおうという鳩型のエコロジー風船も雨上がりの空に舞い上がっていました。



セグウェイ試乗会でインストラクターを務める学生

遠方から参加した方からは、つくばらしい乗り物であるセグウェイを楽しめてよかった、という感想をもらいました。参加した学生たちにとっては、がんを乗り越えて日々を過ごす参加者と触れ合う機会となりました。

平成27年度 OCP合同説明会開催

4月20日(月)に、30時間以上の社会参加活動を行う「実践科目B」の授業の一環として、本学学生を受け入れてくださる団体による合同説明会を開催しました。



受入団体の説明を真剣に聞く学生

今年度で10回目の節目となる合同説明会には、地域で様々な活動を行っている行政、企業、NPO、財団など、過去最多の41団体が参加しました。学生たちは生き生きとした表情で、いくつものブースを回り、担当者の説明に熱心に耳を傾けていました。実際には多くの活動から1団体でしか活動ができませんが、学生たちにとっては、様々な活動に取り組んでいる団体の方



表彰式後の記念撮影



左から、池上一郎非常勤講師、中村義洋監督、昨年グランプリの高島瑛彦氏

「孤独のチカラ」(制作:Yamate)が選ばれました。

また、高校生は2作品(「野馬追、その心」(制作:福島県立相馬高等学校放送局3年チーム)、「ストラップ」(制作:茨城県立笠間高等学校メディア芸術科学生作品)がそれぞれ受賞されました。おめでとうございます!

終戦70年事業 語り継ぐ戦争

筑波海軍航空隊記念館1周年イベントとして、1月17日(土)同館で「終戦70年事業 語り継ぐ戦争」を開催しました。



県庁での記者会見で

本学学生は、そのイベントの一つである演劇「つばな」をプロデュースし、地元の友部高校演劇部にも協力を仰ぎながら、大道具の制作から全体構成まで手掛けました。開始に当たり、茨城県庁記者クラブで記者会見を行い、NHK、読売新聞等、

と直接話す貴重な機会です。今回は2名の卒業生も受け入れ団体の代表として参加していました。先輩たちの存在を知り、ますます活動に興味を持った学生もいました。

今後、中・長期の活動が開始します。活動の目標を具体的に定め、地域社会がどのように動いているかを自らの活動を通して実感し、新しい自分を発見してほしいと願っています。

高藤清美教授が実務教育優秀教員として表彰されました

この度、経営情報学部 高藤清美教授が、全国大学実務教育協会(JAUCB)から平成26年度の実務教育優秀教員として表彰されました。



賞状を手に、左から高藤清美学長補佐、大島慎子学長

全国大学実務教育協会は全国211校(大学92校・短大119校)が加盟しています。この度いただいた賞は、学生による授業評価が当該年度において自校の最高水準であり、研究や社会的活動において実務教育の充実向上に貢献する業績を挙げている教員に授与されるもので、今回は全国で6名が表彰されています。

オリエンテーションでスクエアダンス講習会

4月6日(月)のオリエンテーションの中で、緊張をほぐし、皆で協力して取り組むことを目的として、新入生を対象にスクエアダンスの講習会を行いました。スクエアダンスは本来は2人1組の男女が

オーストラリア短期研修実施

2月14日(土)から2月28日(土)までの2週間の間、オーストラリアでの短期研修を実施しました。研修先はオーストラリア ケアンズにあるJames Cook Universityの附属語学学校です。

今回の研修期間がJames Cook Universityの学期開始時期と重なり、大学キャンパス内では、さまざまなオープンデーイベントが連日にわたり開催され、大変賑わっていました。



成田空港で、引率の池口セシリア教授と

研修期間中は、他国から参加している学生と一緒に英語の集中授業を受講したり、ホームステイを行い、オーストラリアの家庭での生活も体験しました。学生たちは出発前、自分たちの英語がきちんと通じるか不安を持っていましたが、現地でのホストファミリーとの生活などを経験して、とても自信が持てました。

保護者会開催

第17回保護者会が本学大教室で、2月28日(土)に開催されました。学長挨拶に続き、学生委員長より学生生活についての報告及び教務、就職支援各担当から履修や就職活動についての説明が行われました。引き続き、本学就職委員長より「答えのない方程式」就職支援の現場から」というテーマで講演があり、保護者の方々だけでなく、自由参加した

4組で、指示者となるコーラーの英語の指示に従って、ウェスタン調の音楽に合わせて踊るダンスです。一般市民サークルの筑波スクエアクラブ(半田啓二会長)の会員の方を講師として迎えました。



コーラーの指示に合わせて皆でダンス

入学したばかりの男女が手をつないだり、互いにペアを見つけたところから始めるので、最初のうちはぎこちなさが目立ちました。特にコーラーの指示は全て英語です。聞き慣れない英語での指示に体を反応させ、右に動くのか、左なのか、あるいは回転するのか、戸惑っている様子でした。後半はぜひ盛り上がりました。その後、行われたグループ活動もスムーズに進み、ダンスのほぐし効果は抜群でした。

第2回つくばショートムービーコンペティション つくば開催

3月21日(土)に西武筑波店のつくば西武ホールで市民が楽しめる映画祭として、昨年度に引き続きつくばショートムービーコンペティション つくばが、民(つくば市民代表)、産(西武筑波店)、官(つくば市)、と学(本学)の共催で開催されました。つくば市出身の中村義洋監督をお迎えして、71作品という多数の応募作品の中から第一次審査を通過した最終ノミネート10作品が上映され、グランプリや各賞が選考されました。

グランプリには「岐路」(制作:大石結介)、筑波学院大学学長賞には「スプーンとナイフ」が出逢う時学生も熱心に耳を傾けていました。

全体会終了後は個別面談も行われ、回収されたアンケートには「就職について企業の求人状況や大学の取組がよくわかった。」「就職の講演は大変参考になった。」「大学生活での様子が分かった。」「(就職関係の話から)家庭でもどんな方向に向かいたいかを話し合う良い機会になった。」「など、保護者会が有意義であったとの感想を頂くとともに、「成績表の見方や単位修得について、もう少し早く知りたかった。」「OCP(オフ・キャンパス・プログラム)での活動が、学生にどんな影響を与えているのか、もっと具体的にわかるといい。」「といったご意見も頂いたことも今後の参考とし、保護者の皆様へ直接情報を発信することのできる機会としてより有意義な保護者会が開催できるよう取り組んで参りたいと思います。



保護者会の様子

『つばな』完成!

筑波学院大学 メディアデザインコース デザインゼミの豊島千晴さんの卒業制作として、一般財団法人つくば都市交通センター協力の下、フリーペーパー『つくばぐるめ』が完成しました。この冊子は、「つくば駅周辺の美味しいお店」を、利用者の視点で広く紹介するものです。

つくば都市交通センターは、つくば中央地区の公共駐車場を運営する団体で、その女性職員によるプロジェクトチームが立ち上げた「女視プロ」が、「女



東京家政学院中学校・高等学校

TOKYO KASEIGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

〒102-8341
東京都千代田区三番町 22 番地
TEL.03-3262-2255 (中学)
TEL.03-3262-2256 (高校)

URL <http://www.kasei-gakuin.ed.jp>



つくばぐるめ

是非この冊子をご覧ください。冊子はつくばクレオ駐車場、つくば都市交通センター事務所、配布してあります。

情報処理学会で学生が発表



学会での学生発表の様子

3月17日(火)から19日(木)、京都大学で開催された情報処理学会第77回全国大会で、吉田眞澄教授のもとで研究を行っている学生がその成果2件を発表しました。吉田教授は、第一期生から学生が学会で発表できるように指導し、毎年その成果を発表させてきました。昨年の発表者の井高悠斗君、渡辺悠太君、松本俊太郎君らはその成果をもとに、首都大学東京、電気通信大学、茨城大学など情報工学分野の大学院への進学を決めました。今年も、これまでの研究を引き継ぎ、武藤宏明君(3年)が松本君の支援を受けて「言葉とジェスチャーによる動きの制御方式」、下岡薫君(4年)は井高君の支援を受けて「言葉とジェスチャーによる行動の制御システム」

クラブ活動報告

■高校ソングリーダー部 全国大会出場

7月31日・8月1日の2日間にわたり、千駄ヶ谷にある東京体育館で「全国高等学校ダンスドリル選手権大会」が行われました。この大会は6月の地方予選を勝ち抜いたチームによる競技大会になります。

本校ソングリーダー部Stirsは創部から21年を迎えるクラブで、今までも数多くの大会に出場しています。高校に入学してから初めてダンスをする生徒もいる中、毎年全国大会出場を果たしていることは生徒たちの誇りにつながっており、また仲間との絆を深めているようです。今大会は、全国から約150のチームが出場し、華やかな大会となりました。

Stirsの大会当日の演技は部員の気持ちが一瞬に変わった、パワフルなものでした。今までの練習のすべてを2分間にこめ、とびきりの笑顔で会場を盛り上げました。



ソングリーダー部

暑さが続いた夏ですが、部員たちのダンスにかける想いは決して負けません!夏休みの最後には「舞浜アンフィシアター」での発表会があり、秋にはまた大会も控えています。ますますパワーアップした演技をご覧頂けるよう頑張りますので、応援よろしくお願ひ致します。

■高校俳句同好会 第十八回俳句甲子園

全国高等学校俳句選手権大会 全国大会出場
ごきげんよう。私たちはこの夏「俳句甲子園」に挑みま



俳句同好会

俳句甲子園は最高の思い出です。今回応援して下さいました皆さんの方々、本当にありがとうございました。

という研究題目で発表しました。吉田教授は「いずれも長年にわたり取り組んでいる研究テーマで、バーバルとノンバーバルな情報伝達手段の組み合わせによって、コンピュータと人間の知的インタフェースを実現する内容です。難しい研究ですが、画像処理、人工知能、感性処理、システム設計などの専門的な情報技術が、本学に根付いてきた成果でもあります。現在3名の学生が休日返上で学習と研究を行っており、全員が希望

する大学院に進学できることを期待している。」と述べています。本学では研究成果を一流研究者の集う学会で発表し、研究の先端性アピールと学生の高度な研究活動を促進しております。情報処理学会にはこれまでに22件も発表し、13名の学生が国立大学の大学院に進学しています。今年発表した武藤宏明君も電気通信大学大学院に合格しました。

平成 28 年度 筑波学院大学 入試日程等

■AO入試【予備面談型 / 作品型】

区分	出願期間 (消印有効)	本面談日	合格発表日
3期	11月4日(水)～11月17日(火)	11月23日(月・祝)	11月24日(火)
4期	1月6日(水)～2月2日(火)	2月7日(日)	2月9日(火)
5期	2月29日(月)～3月15日(火)	3月19日(土)	3月22日(火)

■推薦入試

区分	出願期間 (消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	10月13日(火)～10月28日(水)	11月3日(火・祝)	11月5日(木)
B日程	11月24日(火)～12月8日(火)	12月13日(日)	12月14日(月)

■一般入試

区分	出願期間 (消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	1月6日(水)～1月25日(月)	1月31日(日)	2月2日(火)
B日程	2月15日(月)～3月1日(火)	3月6日(日)	3月7日(月)

■センター試験利用入試 [大学入試センター試験日: 1月16日(土)・17日(日)]

区分	出願期間 (消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	1月18日(月)～1月29日(金)	本学独自の 学力審査は ありません	2月9日(火)
B日程	2月15日(月)～2月26日(金)		3月7日(月)
C日程	2月29日(月)～3月11日(金)		3月22日(火)

■私費外国人留学生入試

区分	出願期間 (消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	9月14日(月)～9月29日(火)	10月12日(月・祝)	10月16日(金)
B日程	11月4日(水)～11月17日(火)	11月23日(月・祝)	11月24日(火)
C日程	1月6日(水)～1月25日(月)	2月7日(日)	2月9日(火)
D日程	2月15日(月)～3月7日(月)	3月19日(土)	3月22日(火)

■社会人入試

出願期間 (消印有効)	試験日	合格発表日
1月6日(水)～2月2日(火)	2月7日(日)	2月9日(火)

オープンキャンパス

10月24日(土)	10:30～
25日(日)	KVA祭同時開催
3月27日(日)	10:30～

入試相談会

11月8日(日)	10:30～
12月6日(日)	10:30～
2月21日(日)	10:30～

※詳しくは大学案内、学生募集要項をご覧ください。

(お問い合わせ先)
筑波学院大学
〒305-0031 茨城県つくば市吾妻3-1
入試広報グループ
TEL. 029-858-4815 FAX. 029-858-7388
URL <http://www.tsukuba-g.ac.jp/> E-mail nyushi@tsukuba-g.ac.jp

Knowledge : 知識を高める
Virtue : 徳性を養う
Art : 技術を磨く

〒102-8341 東京都千代田区三番町22 番地
TEL : 03-3262-2251 (代)

URL <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/houjin/>

2016 年度中学入試 募集要項 (抜粋)

試験日	2月1日(月)		2月2日(火)	2月3日(水)
	午前	午後	午後	午前
募集人員	50名	25名	10名	5名
コース	総合進学 ・ 特別進学			
集合時間	8:30	15:00	15:00	8:30
入試形式	2科・4科選択	2科・3科・4科選択 適性検査	2科・4科選択	2科・4科選択
終了時間	2科 10:30 4科 11:30	2科・適性 17:00 3科 17:35・4科 18:00	2科 17:00 4科 18:00	2科 10:30 4科 11:30
時間・配点	2科:国語・算数 (各45分、各100点) 3科:国語・算数 (各45分、各100点)・英語 (25分、100点) このうち得点の高い2科目判定 4科:国語・算数 (各45分、各100点) 社会・理科 (計50分、各50点) 適性検査: I 作文 (45分) II 総合問題 (45分)			
コース選抜基準	総合進学コース選抜基準: 得点率 55%以上 特別進学コース選抜基準: 得点率 65%以上			
特待生制度	全ての入試において特待生を選抜します。 得点率 70%以上・・・入学金 免除 得点率 75%以上・・・入学金および授業料 半額免除 得点率 80%以上・・・入学金および授業料 全額免除			
チャレンジ入試	合格者を対象に次のようなチャレンジ入試を行います。 【特待チャレンジ】・【特進チャレンジ】			
検定料	20,000円 (複数回受験可)			
出願受付	窓口: 1月20日(水)～入試当日 [日曜を除く] 9:00～16:00 郵送: 1月20日(水)～1月27日(水) 消印有効			
合格発表	〈午前入試〉 ◇揭示・HP・・・当日発表 〈午後入試〉 ◇HP・・・当日発表 揭示・・・翌日発表			
入学手続	入試当日～2月6日(土) ※適性検査合格者は2月10日(水)まで			
手続き時納入金	入学金 200,000円			
優遇制度	◇第1志望優遇: 2月1日(月) 午前入試受験生に限りです。 ◇複数回受験優遇: 各科目の最高点の合計を判定点とします。			

2016 年度高校入試 募集要項 (抜粋)

入試	推薦 (クラブ特待を含む)		一般 (併願優遇を含む)	
	単願	併願	一般 (併願優遇を含む)	英語特待
募集人員	80名		80名	
コース	特別進学コース または 総合進学コース			
出願形式	単願	併願	一般 (併願優遇を含む)	英語特待
入試日	1月22日(金)		2月10日(水) または 2月12日(金)	2月12日(金)
入試科目	面接	適性検査 (100点) 国語 数学 英語 合わせて 60分 面接	学力試験 (300点) 国語 数学 英語 各 50分 面接	学力試験 (100点) 英語 50分 面接
検定料	20,000円			
合格発表	当日発表			
手続き時納入金	入学金 200,000円			

◇推薦基準 ①全科目の内申点に「1」がない。 ②3年次の欠席日数が7日以内

	単願	併願 (推薦・優遇)
総進コース	5科 15 または 9科 27	5科 17 または 9科 31
特進コース	3科 12 または 5科 20	

◇特別活動の加点

	単願・併願 (推薦・優遇)
総進コース	2点 (3年間皆勤 英検・漢検・数検のいずれかが3級以上等)
特進コース	1点 (英検・漢検・数検のいずれかが準2級以上)

◇優遇制度

- ◇クラブ特待優遇・・・単願推薦受験生に限りです。
- ◇コース合格優遇・・・併願優遇受験生に限りです。
- ◇第1志望優遇・・・一般入試受験生に限りです。

〈お問い合わせ先〉

東京家政学院中学校・高等学校 入試広報事務局
電話 03-3262-2559 (入試専用ダイヤル) FAX 03-3262-2223
ホームページ <http://www.kasei-gakuin.ed.jp>

◇特待条件 いずれかの条件を満たせば、特待生合格となります。

特待A 入学金および 授業料全額免除	調査書の内申点 5科 25 英検・漢検・数検のいずれかが準1級以上であること 入試の合計点 80%以上
特待B 入学金および 授業料半額免除	調査書の内申点 5科 23以上 英検・漢検・数検のいずれかが2級以上であること 入試の合計点 75%以上
特待C 入学金免除	調査書の内申点 5科 20以上 英検・漢検・数検のいずれかが準2級以上であること 入試の合計点 70%以上
クラブ特待 入学金免除	バドミントン部 ソングリーダー部 (チアリーディング) ソフトテニス部 吹奏楽部 が対象

*授業料免除は1ヵ年が対象です。次年度への継続は審査の上、決定します。

東京家政学院大学前学長 故天野正子先生
叙位・叙勲について

東京家政学院大学前学長 故天野正子先生 (平成27年5月1日逝去) が、正五位・瑞宝中綬章を受章され、6月17日(水) 千代田三番町キャンパスにて、沖吉和祐理事長から位記、勲記、勲章がご親族に手交されました。

天野正子先生は社会学、ジェンダー社会学、歴史社会学を専門とする社会学者であり、わが国の男女共同参画社会において、女子高等教育の振興と生活主体育成に大きく貢献されました。また、「現代生活学」を持続可能な生活を創造する学びとして定義し、理論と教育実践を結び、総合科学としての現代生活学の礎を築いた功績を残され、今般の叙位・叙勲が発令となりました。

本学においては、平成21年4月東京家政学院大学・同短期大学の学長に就任し、現代生活者の学 (現代生活学) を掲げ、学生・教職員・関係者が一体化した大学改革 (KVALネサンス) にあたっては、学生一人ひとりの潜在能力を引き出す「卒業成長値を高める」大学を目標とし、小規模大学の特色を活かした学生第一主義の大学改革を率先して推進されました。

叙位・叙勲について、天野正子先生のご主人様のご親族を代表され「このような叙位・叙勲は大変喜ばしく、関係者の方々にも感謝したい」とお話しされました。

ここに謹んで天野正子先生のご冥福と、ご親族の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

大江スミ先生と日本の家政学



光塩会会長
永山 スミ

本年度の光塩会総会 (6月14日開催) には、素晴らしいニュースを会員の皆さまに御紹介することができました。

日英伝記的ポートレート第9巻 (BIOGRAPHICAL PORTRAITS VOLUME IX P.331～343) に、日本女性パイオニア、「大江スミ (一八七五～一九四八)」と日本の家政学」と題して、創立者大江スミ先生の御生涯が詳しく掲載されました。

英国留学 (一九〇二～一九〇六年) 帰朝後、日本の女子教育、特に日本の家政学の樹立に情熱を傾けられ、自宅に家政研究所 (一九二三年) を開設、理想の教育を目指して東京家政学院 (一九二五年) を創立されたことが詳細に御紹介されております。



日英伝記的ポートレート第9巻

先生が英国で何を見、何を学び、何を感じられたのか、学院創立92周年を迎えて、女性先駆者であった先生の志に改めて想いを馳せ、明るい

東京家政学院 創立 100 周年記念募金 開始のお知らせ

本学院は創立者大江スミが1923（大正12）年に創設した家政研究所に始まり、2023年に創立100周年を迎えます。さらなる学院の発展を祈念し、「東京家政学院創立100周年記念募金」を開始いたしました。賜りますご芳志は、千代田三番町、町田、筑波の各キャンパス等の教育環境整備を図ってまいります。引き続き学校法人東京家政学院への格別のご支援、ご協力をお願い申し上げます。募金にご協力いただける方は、募金事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

<募金手順>

- ①募金事務局までご連絡ください。寄付申込書を送付いたします。
- ②寄付申込書に必要な事項をご記入のうえご返送ください。
- ③お近くの金融機関から以下の口座にお振込みください。
(ご都合の良い金融機関へお振込みください)
- ④振込みを確認しましたら、本学院より、税額控除に関する書類をお送りします。
※ATM（現金自動預払機）、またはインターネットバンキングでもお振込みいただけます。
※本学窓口にて現金によるご入金もお受けいたしております。
※振り込み手数料はご本人様の負担をお願い申し上げます。

<振込み先>

みずほ銀行（0001） 麹町支店（021）
普通預金 1216980
トウキョウカセイガクインソウリツヒヤクシユウネンキネンボキン
受取人：東京家政学院創立100周年記念募金

ゆうちょ銀行 00150-7-568617
(他銀行からの振込みの場合) ○一九（ゼロイチキョウ）店（019） 当座 0568617
トウキョウカセイガクインソウリツヒヤクシユウネンキネンボキン
受取人：東京家政学院創立100周年記念募金

<問合せ先>

学校法人東京家政学院 募金事務局 〒102-8341 東京都千代田区三番町22番地
TEL：03-3262-2242 FAX：03-3262-2174 MAIL：bokin@kasei-gakuin.ac.jp

東京家政学院 創立 90 周年記念募金 ご報告

本学院では、平成25年（2013年）に創立90周年を迎えることを記念し、平成22年7月から平成27年5月末日までの約5年間にわたり、「東京家政学院創立90周年記念募金」を実施いたしました。卒業生や教職員の皆さまのご賛同を得て、お陰様をもちまして、71,511,245円のご寄付を頂戴いたしました。ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。お寄せいただきましたご芳志は、次のような事業に使わせていただきました。



キャリアサポートセンター
(高等学校・中学校)



テニスコート整備
(千代田三番町キャンパス)



ローズコート
(町田キャンパス)



図書館のパソコン更新
(筑波キャンパス)

今後も引き続き、千代田三番町、町田、筑波の各キャンパスの教育環境整備などに活用させていただきます。

平成27年度 支部長会/評議員会・総会/懇親会・ジョイント同期会を終えて

6月13日（土）に支部長会が千代田三番町キャンパス1号館1310教室で行われました。

午前中は茶話会として、県の様子や理事会への要望などを和やかに語り合いました。午後は各支部の現状報告がなされ、これからの活動方針を真剣に話し合いました。

翌14日（日）10時より、アルカディア市ヶ谷（私学会館）にて開催された評議員会・総会は、5月にご逝去された前天野学長への黙祷から始めました。平成26年度の事業・会計報告、平成27年度の事業計画案と予算案は滞りなく了承されました。

その後、永山会長より「非常にうれしい話」として創立者大江スミ先生がイギリスで発行された「偉人伝」に掲載されたこと、又、イギリスの在留邦人向けニュースペーパーの特集「英国留学偉人伝」第3回に大江先生が大きく掲載されたことが紹介されました。

さらに理事会からは昨年総会を受けての決定事項（1、2）その他報告がされました。

1. 入会金の改定とそれに伴う規約の改定（ホワイトローズ会員とローズ会員の制定）
2. 奨学金の総額と3キャンパスへの分配
3. バザー報告、本年度のバザー委員紹介
4. 事務室業務日変更

5. 観劇参加者募集
- ※同封のご案内をご覧ください
6. ホームページ開設（平成27年3月末）

その後の懇親会・ジョイント同期会は、東京家政学院沖吉理事長・東京家政学院大学廣江新学長をはじめ9名の来賓のご参加を得て総勢9名にて開催されました。

KVA祭のご案内と協力をお願い

■筑波学院大学KVA祭

光塩会による展示

平成27年10月24日（土）・25日（日）

2307教室

■東京家政学院大学KVA祭（町田キャンパス）

光塩会によるバザー（同時開催卒業生作品展）

平成27年11月14日（土）・15日（日）

第1食堂

○ご家庭で眠っている雑貨等（未使用品に限定）



懇親会で尺八演奏を聴く会員の皆さま

をご寄贈ください。個人出展もご相談ください。詳細は光塩会事務局へ。○当日お立ち寄りください。理事・近隣支部の有志が笑顔でお迎え致します。

平成27年度総会・懇親会を終えて



あづま会長
澤田 三和子

ごきげんよう。

本年度の総会・懇親会は、144名の多くのご出席をいただき、盛会のうちに終えることができました。平成26年度、会務・会計報告、並びに平成27年度、会務案・予算案がともに皆様の拍手をもって承認されました。ご報告いたします。又、昭和53年卒、森洋子さんが会計担当になり、新しい体制でスタートいたします。引き続き懇親会は、沖吉理事長はじめ、先生方のご出席を賜り、大変和やかなひと時を過ごしました。

総会の1週間ほど前に箱根で地震があり、そして前日には、小笠原西方沖の深発地震がありました。私も役員一同は、平成23年に初めてローズホールで、総会・懇親会を開きました時の事を思い出し、皆で防災の避難誘導の方法を改めて見直し、心得を確認しまして、当日にのぞみました。幸い、何事もなく無事に総会・懇親会が終わりましたこと、本当に嬉しくほっといたしております。



総会・懇親会当日の様子

今年の学年会は、昭和49年、昭和58年、昭和59年の3学年でしたが、幹事の皆様のご協力のおかげと、感謝いたしております。学年幹事さん、ありがとうございます。

お客様からの「ありがとう」が私の原動力

筑波学院大学 経営情報学部 経営情報学科卒業

河内 勝

平成26年に本学を卒業し、社会人2年目となりました。私は現在つくば市の不動産会社にて、賃貸窓口を担当しています。業務内容はアパート、マンション、戸建等の賃貸斡旋です。物件を探されるお客様一人一人のニーズは千差万別で、お客様の条件に合う物件を探すことに苦労することも少なくありません。苦労した結果、お客様に気に入って頂ける物件が見つかった瞬間は私も何とも言えない嬉しさがあります。しかし、まだまだ分からないことも多く、先輩・上司に教わりながら日々の業務をこなしています。

物件を探される方の部屋探しの条件は、室内のきれいさ、物件からの職場・学校までのアクセス、家賃重視等、様々なニーズがあります。お客様からの要望には出来る限り応えたいところですが、全ての要望をかなえることは難しいのが現状です。少しでも希望にあう物件を探す為に、希望する条件に近い物件が存在するか、しないかは、はっきり伝えるようにしています。はっきり伝えなければ、お客様も存在しない物件をひたすら探し続けてしまうからです。希望条件に近い物件を見つけるためにどの条件を最優先

するか、どの条件なら妥協できるかをお客様と相談し、提案します。一生懸命探した上で、お客様の気に入る物件が見つかり、「河内さんのお陰で良いお部屋が見つかりました、ありがとうございます」と言ってもらえるその瞬間が何よりうれしいです。

みなさんも卒業して社会人となり、様々な苦労をすすんでいます。そこで思い出してほしいことが、その仕事をしていた、うれしい・楽しいと思っただけ、瞬間を大事にすることで、仕事をする上での気持ちが変わってくると思います。



職場の集合写真

就職する会社・個人によってやりがいは違うと思いますが、みなさんやりがいを持つて頑張ってください！

プロフィール

河内 勝 (カワウチ マサル)
平成26年 筑波学院大学経営情報学部
経営情報学科 卒業
平成26年 4月よりつくば市の不動産会社に勤務
現在に至る

研究室紹介51

東京家政学院大学

生活デザイン学科 建築設計研究室

(原口秀昭研究室)

今年卒業した竹村美咲さんの卒業設計が、レモン画翠(がすい)主催の第38回学生設計優秀作品展(通称レモン展)に展示されました。明治大学駿河台キャンパス、アカデミーコモン3階、アカデミーホールに、5月31日から6月3日の4日間、全国から集まった各大学で最優秀の作品が飾られました。写真は竹村さんの展示風景です。図面などのパネル6枚と、模型の2点です。上野から浅草につながる道を、空き家の再利用と合わせて活性化させる思い切った設計案です。

写真では分かりにくいですが、図面や模型は大変な力作です。模型製作では、多くの後輩達が手伝っています。女子大では縦の連携はなかなか取りにくいのですが、竹村さんの強引ともいえる呼び込みで、多くの後輩を集めたようです。

竹村美咲さんは、前期の卒業研究で設計競技、全日本学生建築コンソーシアム住宅設計コンペ2014にチャレンジし、見事入選を果たしています。入選者のリストには、有名大学の大学院生がずらりと並んでいて、大変な快挙でした。



竹村美咲さんの作品展示

原口研究室では、主に建築設計、インテリア設計を指導しています。学生の興味の対象はさまざまで、小さなインテリアデザインから大きな都市デザインまでいろんな設計を行っています。竹村さんのように外の大学院生の作品群の中に出しても恥ずかしくない作品も出てきます。勉強ができませんと劣等感を持っている学生が多いですが、東大生には勉強がかなわなくてもデザインで勝てる(かも)と励まして、設計を進めさせています。竹村さんは現在設計事務所勤務していて、実務経験を積みながら、建築士の資格取得を目指しています。実務を10年積んで1級建築士も取ったら、独立も視野に入ってきます。教えた側としても将来が楽しみです。